

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.117

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

教育委員会より



北海道臨床工学技士会
教育委員会 委員長 宗万孝次
(旭川医科大学付属病院)

教育委員会は生涯教育の他に各施設で実施されている病院臨床実習において、評価項目や評価方法における養成校・実習施設間の格差を無くすべく検討が必要であると判断し臨床実習委員会が発足し、その後会員のレベル向上のための教育という観点から現在の組織となっております。したがって、臨床実習に関すること、会員のレベルアップに関することを事業としております。具体的には臨床実習のガイドラインの作成と教育セミナーの開催をしています。

平成 26 年度は臨床実習ガイドライン改訂の準備を行う予定で、会員の皆様には広くご意見を賜りたく総会でのご発言や会長、教育委員長の私へのご意見をよろしくお願い致します。

教育セミナーに関しましては、技士会として学術委員会や安全委員会では行わないような内容のセミナーを毎年計画しております。毎年好評をいただいております心カテセミナーも今年度は実施予定です。その他には、毎年行っておりますペースメーカー関連のセミナー、以前実施し好評でした統計に関するセミナーも開催する予定です。さらに、最近手術室業務を実施する施設が増え、臨床工学技士の基本でもあり

ます電気メスに関するセミナーを開催する予定です。電気メスに関しては、安全委員会でも開催していますが最近の電気メスは複雑化し機能が増えております。さらに、若い技士で電気メスの基本的な構造や「切開」「凝固」に関して知識不足があるという声が寄せられています。各メーカーによる違いも電気メスが複雑化する中で我々は他の業務に追われ、知識が追いついていない場合もあると感じています。したがって、今回は電気メスの各メーカーによる違いを知るためのセミナーを企画しておりますので、是非この機会に電気メスの知識の再確認をして頂ければと思います。

昨年度のセミナーの際のアンケートでは様々なご意見を頂き出来るだけ対応しようと教育委員会では検討しています。具体的には「検査値の読み方」「組織作り」「研究・実験のプロトコール作成」に関するセミナーの要望が多い傾向になっています。さらに「誰でも参加出来るセミナーにすべき」「会員以外にも解放すべき」「会員に限定するのは公益性が無い」といったご意見も頂いております。しかし、教育委員会の本来の目的は「臨床実習の充実」と「会員のレベルアップ」という事になっております。公益性は公益事業推進委員会や安全、学術委員会が行うことであり、教育委員会はあくまでも会員のための委員会であるため、セミナーは会員をメインとしております。しかし、様々なご意見を真摯に受け止め、心カテセミナーはこれまで通り会員以外にも受講可能ですが、その他の教育委員会主催のセミナーに関しては、臨床工学技士以外の職種の方にも受講可能とする予定です。ただ、臨床工学技士の免許を取得している方は、あくまで技士会会員が受講出来る資格があるべきと考えております。是非ご理解を頂きたく会員の皆様にはご協力頂きたくよろしくお願い致します。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.117

教育委員会より	1
公益事業推進委員会だより (K-Palette)	2
頑張れ！フレッシュャーズ	3
RM ニュース	4
6月からの予定表	5
理事会からのおしらせ	5
事務局病院の名称変更について	5
医療事故情報収集等事業医療安全情報	6
年会費の自動口座振替手続きのお願い	7



公益事業推進委員会だより K-Palette【ケーパレット】 #5

皆さんこんにちは。公益事業推進委員会です。今回も公益事業推進委員会の活動について報告させていただきます。

■第24回日本臨床工学会にて公益事業関連の演題二題発表

去る5/10、11に仙台で開催された日本臨床工学会におきまして、公益事業推進委員二名による、公益事業活動に関する発表が行われ、北海道臨床工学技士会が独自に進めている公益事業をアピール致しました。

雲母委員「医療機器点検済識別テープの開発と公益事業としての取組」

医療機器点検済識別テープは『点検バン®』として有名ですが、開発の経緯と広報、導入状況について発表し、会場で活発な意見交換が行われました。



池田委員「北海道臨床工学技士会が公益事業として実施している AED 日常点検啓蒙活動の報告～第2報～」

AED日常点検講習開催に際しての段取りや講習の流れ等の事例を紹介し、講習を実施する側の組織体制に関する質疑応答がなされました。

■公益活動実績

AED日常点検講習：苫小牧保健所（苫小牧市 2/27）

旭川市教育委員会、(株)ダイナムに続く3回目の団体講習となった本講習は、苫小牧保健所の呼びかけにより管内の医療施設11施設及び保健所職員の方々に受講していただきました。参加施設の中には既にAEDを配置している所、これから購入を予定している所もあり、我々が持参した国内全社のAEDの特徴と取扱について興味深く聞いて頂き、実際に触れて頂きました。

AED日常点検講習：釧路泌尿器科クリニック（釧路市 3/18）

年度またぎの影響か4月の講習実績はゼロ件でしたが、現在数件の講習を準備中です。

**AED日常点検講習
町内会医療セミナー 開催随時受付中 !!**

**ご家族の勤務先にAEDが置かれている、もしくは
勤務先やお住まいの町内会とのかかわりがある方は
講習いかがですか？と声をかけてみてください！
※協賛企業の皆様からの申込みも大歓迎です※**

お問い合わせ先
公益事業推進委員会事務局 KKR札幌医療センター斗南病院 011-231-2121
臨床工学部 齊藤まで
(AED日常点検講習は道臨工ホームページからも受付可能です)

頑張れ！フレッシュャーズ

このコーナーは、平成25年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成26年3月に北海道工業大学を卒業し、現在旭川赤十字病院にて勤務中の小野寺哲兵さんです。



旭川赤十字病院
小野寺 哲兵
(北海道工業大学 卒業)

私は、北海道工業大学を卒業し、4月から旭川赤十字病院の臨床工学課に勤務しています。

現在はプリセプターの指導のもと、主に透析室における業務に携わっています。

臨床工学技士として働き始めてから2ヶ月が経過しましたが、透析室ではプライミングや定時のチェック、穿刺後の血液回路の接続などを行っています。10月頃より穿刺も行えるようになるので、今はその前準備として患者様とコミュニケーションを取り、信頼関係を築けるよう日々心掛けています。

自分がすべきことは何か、どうすればスムーズに業務を行うことができるかななどを常に考えて行動していますが、優先順位をしっかりと把握することができずに注意されてしまうことが多々あり、自分の未熟さを痛感しています。また、学生の時はいまだ教科書を暗記するだけで良かったのですが、実際の臨床の

現場ではさらにその先のことが要求されてくるため、基礎知識の大切さを実感しながら業務に励んでいます。ただ、今までは知識をぼんやりとしたイメージとして覚えるだけでしたが、今はそれを実践しながら覚えられますので、より深く理解することが出来ることに楽しさを覚えています。

透析室以外では、機器管理や病棟巡回、ICUなど様々な分野の業務を経験させていただいています。また、勤務時間外は院内外の勉強会に参加し、知識の向上を心がけています。

臨床工学技士の業務は多岐にわたるため、毎日が新しいことの連続で頭の中の整理が追いつかず焦る毎日ですが、諸先輩方の姿をしっかりと目に焼き付けて幅広い知識を身に付けていき、病院のスタッフはもちろん、患者様からも信頼される臨床工学技士を目指して努力していきたいと思います。



◆RM ニュース◆

＜腹腔鏡手術後、3人死亡＞

千葉県がんセンター＞

千葉県がんセンター（千葉市中央区）の男性医師が腹腔（ふくくう）鏡を使った手術で、1年半の間に膵臓（すいぞう）がんの患者ら3人が、いずれも術後間もなく死亡していたことが22日、分かった。問題視した県は、第三者による検証委員会を設けて原因を調べる。

県によると、3件とも消化器外科の医師が腹腔鏡を使って手術した。1例目は2012年9月、76歳女性の膵臓の患部を切除したところ、その日に死亡した。2例目は昨年1月、57歳男性の膵臓の一部と十二指腸を切除する手術の後、翌日死亡した。

病院長が医療事故調査委員会を招集し、昨年8月、2例とも問題があったとする報告書をまとめた。難易度が高く一般には普及していない手術のため、(1)院内倫理委員会の承認(2)医療チームでの十分な検討(3)患者への十分な説明と記録——が必要だったが、いずれも不十分だったという。

この医師は今年2月にも80歳男性の胆嚢（たんのう）などを切除する腹腔鏡手術をしたが、患者は2週間後に死亡。病院は「医療過誤はなく、事後の対応に特に問題はない」と結論づけたという。

これに対し、県は短期間で同じ医師の手術後に患者が死亡したことを問題視し、3件とも第三者による検証を行う方針を決めた。また、事故調で問題とされた2例の腹腔鏡手術は、保険診療の適用外だったが、病院は診療報酬を請求しており、その適否も調べるという。

朝日新聞 2014年4月22日(火) 配信

＜警告音70分気づかず…容体急変、

患者死亡 兵庫の病院＞

兵庫県洲本市の県立淡路医療センター（441床）で昨年11月、心不全で入院していた男性（当時77）の容体の急変を知らせる警告音に看護師が約70分間気づかず、男性が亡くなっていたことが分かった。県や病院は「死亡との因果関係はない」としているが、対応が遅れたことについて遺族に謝罪したという。

病院によると、男性は昨年11月11日に入院。同16日午前6時38分ごろ、容体の異変を伝える心電図モニターの警告音がナースステーションで鳴った。夜勤の看護師3人は、この男性を含め41人の患者を受け持っており、他の患者の警告音への対応や病室の見回りのため、ナースステーションを離れていた。

男性の警告音が鳴ってから72分後、看護師の一人が採血のために男性の病室を訪れ、意識がないのに気付いた。医師が救命措置を施したが、午前10時45分に死亡が確認された。病院は死因について「心不全」と説明している。

院内の医療事故防止対策委員会は異常の発見が遅れた点を認める一方、男性がもともと重篤で、すぐ対応してもわずかな時間の延命しかできなかったと判断。死亡との因果関係を否定している。

病院では患者への配慮から、ナースステーションの警告音の音量を15段階のうち8に設定していたが、事故後は音量を最大まで上げ、連動して鳴るPHSを看護師が携帯することにした。福田善計（よしかず）総務部長は「警告音に気づけなかったのは不適切だった。再発防止策を講じ、このような事故が起きないようにしていく」としている。

朝日新聞 2014年4月23日(水) 配信

＜使い捨て器具を洗浄再使用

堺の医療機関、肺の手術で＞

国立病院機構近畿中央胸部疾患センター（堺市北区）は19日、肺の胸腔（きょうくう）鏡手術で3種類の使い捨て器具を洗浄、滅菌して再使用していたと明らかにした。器具に汚れが残っていたのが3月に見つかり、再使用を中止。厚生労働省の通達に沿っておらず不適切と分かったため、現在は完全に再使用をやめている。

器具を使った手術は、導入された2008年から6年間で約2300件だったが、どのケースで再使用したかは分からないという。手術後、33人が感染症にかかり、うち8人が元の病気の進行や敗血症で亡くなったが、同センターは「肺がんの胸腔鏡手術における通常の感染症発症率よりも低く、因果関係はないと考えている」とした。

理由については「厚労省の通達や薬事法を誤って解釈し、洗浄、滅菌すれば使えると思って」と説明した。

再使用していたのは、手術器具を体内に入れるために傷口を広げて固定するラップ、縫合した糸を切るはさみ、血管に熱を通して接合する器具の3種類。厚労省と堺市には今年5月に報告し、堺市の立ち入り検査を受けた。

記者会見した院長は「医療機器の管理や使用方法の順守に努める。関係者の皆さまにご心配をかけ、深くおわびする」と述べた。

共同通信社 2014年5月20日(火) 配信

6月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載のwebサイトをご覧ください。

2014年6月12日(木)～6月15日(日)

「第59回日本透析医学会学術集会」

会場 神戸国際会議場ほか

神戸市中央区港島中町6-9-1

<http://www.jsdt2014.jp/>

2014年7月6日(日)

「第6回卒後教育セミナー」

会場 吉田学園医療歯科専門学校 6F

札幌市中央区南3条西1丁目

<http://hcea.umin.ac.jp>

2014年7月12日(土)

「第14回ペーサーメーカーフォローアップ研究会」

会場 岡山国際交流センター

岡山市北区奉還町2丁目2番1号

<http://pmfu.sakura.ne.jp/>

理事会からのお知らせ

平成25年度5月までの理事会からのお知らせ

- ・平成25年度事業報告及び決算報告について
- ・平成26年度総会について
- ・定款変更及び各種規定について
- ・会費納入について(納入時期、自動振込化)
- ・医療機器点検・整備識別テープ「点検バン」について
- ・第19回北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会について
- ・第1回北海道東北臨床工学会
開催日：平成26年11月1日～2日
開催地：秋田県
詳細については、北海道臨床工学技士会ホームページをご覧ください。

※第25回北海道臨床工学会は平成26年11月23日を予定しています。

事務局病院の名称変更について

平成26年4月より、事務局として使わせて頂いている「北海道社会保険病院」の名称が「地域医療機能推進機構(JCHO)北海道病院」へ名称変更となりました。

前年度に北海道社会保険病院が事務局と印刷されている会務用の封筒が多数作成されております。資源の有効利用のため、事務局名が旧名称の北海道社会保険病院名と印刷された封筒で北海道臨床工学技士会からの出版物が送付されますがご了承下さい。

旧病院名の封筒が無くなり次第、正式な名称で印刷された封筒を使用しますのでよろしくお願ひ致します。

医療事故情報収集等事業医療安全情報

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.89 2014年4月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

医療安全情報

No.89 2014年4月

「シリンジポンプの取り違い」

複数台使用しているシリンジポンプのうち1台を操作する際、薬剤名を確認しなかったため、シリンジポンプを取り違えて操作した事例が4件報告されています(集計期間:2011年1月1日~2013年2月28日、第7回報告書「個別のテーマの検討状況」(P82)に一部を掲載)。

複数台使用しているシリンジポンプのうち1台を操作する際、薬剤名を確認しなかったため、シリンジポンプを取り違えて操作した事例が報告されています。

操作すべき内容 (シリンジポンプ 1)	操作した内容 (シリンジポンプ 2)	取り違えた背景
ノボリンR注の調製液を10mL早送り	ブレード注を10mL早送り	薬剤名を確認せずポンプを操作した
モルヒネ塩酸塩注射液の調製液を2mL早送り	ノボ・ヘパリン注の調製液を2mL早送り	
ニトロール注の調製液を5mL/hへ変更	カコージン注を5mL/hへ変更	
ヘパリン注の調製液を0.5mL早送り	プレセデックス静注液の調製液を5mL早送り	

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.89 2014年4月

「シリンジポンプの取り違い」

事例 1

シリンジポンプを2台使用し、ノボ・ヘパリン注の調製液0.9mL/hとモルヒネ塩酸塩注射液の調製液2mL/hを患者に投与していた。看護師は患者の痛みが増強したため、モルヒネ塩酸塩注射液の調製液を2mL早送りする際、シリンジの薬剤名を確認せず、ノボ・ヘパリン注の調製液のシリンジポンプを操作した。早送り後に確認するとポンプを取り違えたことに気付いた。

事例 2

シリンジポンプを2台使用し、ニトロール注の調製液0.5mL/hとカコージン注0.5mL/hを患者に投与していた。看護師はニトロール注の調製液の流量を0.5mL/hから5mL/hへ変更する際、指示簿とシリンジの薬剤名を確認せず、カコージン注のシリンジポンプを操作した。患者の心拍数、血圧が上昇したためポンプを取り違えたことに気付いた。

事例が発生した医療機関の取り組み

- シリンジポンプを操作する際は、以下の方法で薬剤名等を確認する。
 - 指示とシリンジの薬剤名を照合する。
 - 複数人で設定等を確認する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
http://www.med-safe.jp/

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の職責を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
http://www.jqhc.or.jp/

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.90 2014年5月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

医療安全情報

No.90 2014年5月

「はさみによるカテーテル・チューブの誤った切断」

医療材料や医療機器をはさみで切ろうとした際に、誤って別のカテーテル・チューブを切断した事例が7件報告されています(集計期間:2011年1月1日~2014年3月31日、第36回報告書「個別のテーマの検討状況」(P160)に一部を掲載)。

医療材料や医療機器をはさみで切ろうとした際に、誤って別のカテーテル・チューブを切断した事例が報告されています。

切断の目的	切断しようとしたもの	誤って切断したもの	件数
長さや大きさの調整	気管チューブの固定テープ	気管チューブのインフレーションチューブ*	2
	ガーゼ	気管チューブのインフレーションチューブ*	1
	気管チューブ	閉鎖式気管吸引カテーテル	1
カテーテル抜去の際の固定糸の切断	中心静脈カテーテルの固定糸	中心静脈カテーテル	1
	硬膜外カテーテルの固定糸	硬膜外カテーテル	1
	持続動脈神経ブロックのカテーテルの固定糸	持続動脈神経ブロックのカテーテル	1

※気管チューブのカフに空気を注入するためのチューブ

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.90 2014年5月

「はさみによるカテーテル・チューブの誤った切断」

事例 1

患者の気管チューブの再固定を行う際、看護師は45cmの長さのテープを準備した。固定したテープが長かったため、看護師が右側のテープをはさみで切ったところ、一緒に気管チューブのインフレーションチューブも切断した。直ちに、医師が抜管および再挿管を行った。

事例 2

中心静脈カテーテルを抜去する際、医師は刺入部近くの皮膚に縫合された固定糸を抜糸用はさみで切断したところ、中心静脈カテーテルも一緒に切断した。胸部・頸部エックス線写真を撮影したところ、右頸部の皮下に中心静脈カテーテルの断端が存在するのを確認した。その後、局所麻酔下で皮膚小切開を行い、超音波ガイド下に遺残カテーテルを抽出した。

事例が発生した医療機関の取り組み

- はさみを使用する前に、カテーテル・チューブを整理する。
- 固定糸を切る際は、カテーテル・チューブの位置を確認してから切断する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
http://www.med-safe.jp/

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の職責を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
http://www.jqhc.or.jp/

年会費の自動口座振替手続きのお願い

会員の皆様におかれましては（公社）北海道臨床工学技士会活動にご参加、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

年会費の滞納が多く会の運営にも影響が出てきております。また、年会費複数年滞納で北海道臨床工学技士会が退会扱いとなれば、自動的に日本臨床工学技士会も退会となり、責任賠償保険も無効となるため大きなリスクを背負うことになります。

ご多忙な皆様の振込操作にともなう手間や、督促にかかる当会の無駄な労力と経費を考えますと技士会年会費は是非とも自動口座振替をご利用下さり、会の運営にご協力下さいますよう強くお願い申し上げます。

自動振替を行うには、既に皆様に郵送されている「預金口座振替依頼書」にご署名および銀行（郵便局）届出印にご捺印の上、返送して頂く手続きが必要です。

年会費は是非とも自動口座振替をご利用下さり、会の運営にご協力下さいますよう重ねてお願い申し上げます。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会



操作の自動化と
感染防止をめざし
ゆとりのある透析治療を…

JMS
http://www.jms.cc

JMS透析用コンソール GC-110N

株式会社 ジェイ・エム・エス

広島本社 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号

東京本社 〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

JIMRO

炎症性腸疾患治療の選択肢を広げる

Adacolumn[®]

血球細胞除去用浄化器

アダカラム[®] (保険適用)

- アダカラムは、活動期潰瘍性大腸炎および活動期クローン病の寛解を促進、症状を改善する治療用医療機器です。
- アダカラムは、末梢血中の顆粒球および単球を選択的に吸着する、体外循環用カラムです。
- 治療時間が60分と短く、患者さんの負担が少なくてすみます。

効能・効果、禁忌、使用上の注意等については、添付文書または製品情報概要をご参照下さい。

医療機器承認番号：21100BZZ00687000

資料請求先

株式会社 **JIMRO** 東京事務所 学術部

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル

TEL: 0120-677-170 (フリーダイヤル) FAX: 03-3469-9352 URL: http://www.jimro.co.jp



CE 0123



改正医療法
施行規則対応

**ME機器チェッカと
機器管理システムが連動!**

院内ME機器チェッカとME機器管理システムが連動し、保守・点検時に測定した各種データやレポートを、自動的に電子データにて管理! 同一システム上で精度管理と機器管理が行えます。

機器の運用情報を可視化

オートテスト・自動判定機能

タグを使用し簡単所在管理

テストレポート自動作成・管理

日本語ソフトとの連携で、

簡単・効率的にテスト!



ME機器チェッカ

METS 株式会社 **メッツ** TEL (03) 3888-8445
〒120-0036 東京都足立区千住仲町1-7 sales@mets-tokyo.jp www.mets-tokyo.jp



遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準収載
 生物由来製品 / 劇薬 / 処方せん医薬品^(注)

エポエチンアルファBS注 750 シリンジ「JCR」
 1500 3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection エポエチン カップ(遺伝子組換え)[エポエチンアルファ後続1]製剤
 (注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

販売元 **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元 **JCRファーマ株式会社**

松本市芳野19番48号 <http://www.kissei.co.jp>
 <資料請求先><すり相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
 TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

兵庫県芦屋市春日町3-19
 <資料請求先>学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635
 2014年1月作成

キンダリー透析剤4号シリーズ、 透析剤の選択肢が広がります。

人工腎臓用透析液 キンダリー[®]透析剤 AF-1号 <small>薬価基準収載</small>	人工腎臓用透析液 キンダリー[®]透析剤 AF-1P号 <small>薬価基準収載</small>	人工腎臓用粉末型透析剤 キンダリー[®]透析剤 1E <small>薬価基準収載</small>	人工腎臓用粉末型透析剤 キンダリー[®]透析剤 1D <small>薬価基準収載</small>	資料請求先: 扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術部門 〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番30号 TEL 06-6964-2763
---	--	---	---	---

効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは添付文書をご覧ください。



医療と福祉の融合を目指す
アクティブグループ

AG

URL <http://www.actg.co.jp>

専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
医療現場をフルサポート致します。

医療機器・医療材料の総合商社
株式会社アクティブメディカル
 東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル
 支店: 横浜・千葉・西東京・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

Asahi**KASEI** 日本から世界へ 旭化成メディカルの人工腎臓

APS-EA APS-A Series APS15EA	APS-SA APS-A Series APS15SA	VitabranE VPS-HA ² mem	kf-m Series	ABH Series ABH-P SERIES ABH-F SERIES
--	--	---	-----------------------	--

APS-Aシリーズを継承した
高機能ダイアライザー

ポリスルホン膜の
スタンダード

ビタミンE固定化
ポリスルホンダイアライザー

高齢者にやさしい
EVAL[®]膜での透析

ポリスルホン
ヘモダイアフィルター

旭化成メディカル株式会社

<http://www.asahikasei-medical.co.jp> No.2014_A-8065

NIPRO
マキシフラックス[®] **MFX[®]-eco** タイプ

血液透析濾過器 高度管理医療機器
 医療機器承認番号: 22200BZX00931000

BPA FREE

- 透水性能に優れるポリエーテルスルホンを中空糸膜素材に採用しました。
- 性能の異なるMFX[®]-M eco・MFX[®]-E eco・MFX[®]-S eco・MFX[®]-U ecoの4種類をラインアップしています。
- 最大2.5㎡までの膜面積をラインアップしています。
- 環境ホルモンBPA[®]の溶出リスクがありません。

※BPAは環境ホルモンのビスフェノールAの略称です。

NIPRO
製造販売 **ニプロ株式会社**
大阪府北区本庄西3丁目9番3号

CARDIOSAVE & TRANS-RAY 7 Fr. IABP患者にとって最適な治療

Fiber Optic Sensor IAB Catheter
TRANS-RAY 7Fr.

細径化、高速化...患者と医療従事者のために



**MORE THAN A PUMP. A REVOLUTION
CARDIOSAVE**

血行動態サポートの新しいスタンダード



MAQUET
GETINGE GROUP

販売名: IAB カテーテル TRANS-RAY
医療機器承認番号: 22400BZX00035000

販売名: 大動脈内バルーンポンプ CARDIOSAVE
医療機器承認番号: 22500BZX00029000

製造販売元

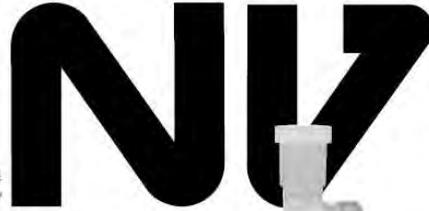
マック・ジャパン株式会社

カーディアックアシスト・ビジネスユニット

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲23階
TEL:03-5463-8315 FAX:03-5463-6856

'TORAY'

Innovation by Chemistry



ポリスルホン製中空糸型透析器
モイストタイプ



《吸着水》に着目した膜表面改質技術によって、
生体適合性と透析性能を高いレベルで実現。

- 膜表面改質技術によって、優れた抗血栓性を実現。
- ハウジング構造を見直すことで、血液と透析液の流れを改善。
- シャープな分画特性、膜のファウリング低減により、アルブミン漏出を抑え、
目づ除去性能を向上。
- 親水性ポリマーをγ線で架橋固定し、溶出を抑制。
- 環境への取り組みとして、当社ウェットタイプに比べ 60%軽量化し、目づ
ケース素材にサーマルリサイクル効率の高いポリプロピレンを採用。

販売元 **東レ・メディカル株式会社** 製造販売元 **東レ株式会社**
<http://www.toray-medical.com/>

高度集約型透析器 医療機器承認番号: 22200BZX000871000
トセライト® NV / 機能分離 V 型 (NV-U/S シリーズ) / 機能分離 V 型 (NV-X シリーズ)

日本語の画面と易しい操作で、 NPPVからTPPVまでをサポート

- わかり易い日本語入力 ●直感的に操作できる操作画面
- PCと連動したモニタリングが可能
- 軽量化と充実したオプションで、車椅子での使用にも対応
- 9種の多彩なモードを搭載(圧・流量が可能) ●安心の5電源対応

Better Breathing for you

スマートベンチレータ vivo 50



呼吸関連機器をリードする

CHEST チェスト株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-11
札幌VC/〒001-0020 札幌市北区北20条西3丁目(江洋ビル)

TEL.(03)3813-7200(代)
TEL.(011)756-8585(代)

ホームページ <http://www.chest-mi.co.jp>

- 札幌 VC (011)756-8585 ●仙台 VC (022)385-6411 ●さいたま VC (048)810-5471 ●東京 VC (03)5904-5032 ●横浜 VC (045)260-2611 ●静岡 VC (054)631-7861 ●名古屋 VC (052)935-6631
- 大阪 VC (06)6351-7251 ●広島 VC (082)294-3641 ●岡山 VC (086)246-1511 ●松山 VC (089)922-6264 ●高松 VC (087)899-6090 ●福岡 VC (092)512-2481



株式会社ほくやく 竹山ホールディングス

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という
創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い
仕事と誇りを持ち、日々努力を
続けております。



Medical Support Service Provider

- 血液浄化 ● 低侵襲機器 ● 内視鏡
- 整形外科 ● 「専門領域に特化した支援・サポート」 ● 眼科
- ニースにお応えするため、それぞれの診療・治療に
特化した専門担当部門を設けています。
- 循環器 ● 画像診断機器 ● テクニカルサポート

株式会社 竹山

代表取締役 茂野 護
本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5
☎011-611-0100(代表) <http://www.takeyama.co.jp>

- 充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制
- 札幌 中央支店: ☎011-205-8061 北支店: ☎011-205-8065 新札幌支店: ☎011-861-2223
 - 北支店支店: ☎011-711-0123 弘前支店: ☎011-711-0124 市内営業所: ☎011-205-8062
 - 札幌センター: ☎011-205-8063 函館支店: ☎011-826-5161
 - 道南(道南) 室蘭支店: ☎0143-45-1221 苫小牧支店: ☎0144-53-2101 小樽支店: ☎0134-29-4524
 - 室蘭支店: ☎0126-25-6992 釧路支店: ☎0159-83-5000
 - 道東(道北) 網走支店: ☎0154-25-2241 北見支店: ☎0157-31-3224 帯広支店: ☎0155-35-5800
 - 旭川支店: ☎0166-73-3011 空知支店: ☎0125-54-3465 道北支店: ☎01654-3-9955
 - 支店 東京支店: ☎03-3814-0103 横浜営業所: ☎045-232-3310

安全機構付き 止血弁内蔵透析用留置針

ハッピーキャス SV

- 1 バックカット小孔針
優れた切れ味と良好な操作性を実現
- 2 ワンタッチ安全機構
簡単な操作で医療従事者の安全を確保
- 3 多数回弁
災害時に、カンシ不用で迅速な緊急離脱を補助



メディマト株式会社

医療機器承認番号: 21400BZ00343000

〒113-0034 東京都文京区本郷3-25-11 TEL:03-3813-9201
東京都文京区本郷3-25-11 TEL:03-3813-9201
<http://www.mediatrx.co.jp/>
<http://www.mediatrx.co.jp/>

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番地・☎(011)746-5111

経験と実績から生まれたME機器管理システム



詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400



呼吸管理のパラダイムシフト

新生児・小児・成人用人工呼吸器
サーボベンチレータ

Servo
医療機器承認番号:21200BZY00120000



本社 / 〒060-0906 北海道札幌市東区北六条東2-2-1 TEL (011)721-3251代
お客様窓口… ☎ (03) 5802-6600 / 受付時間:月~金曜日(祝祭日,休日を除く) 9:00~18:00
<http://www.fukuda.co.jp/> **フクダ電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光五条3-1-1 TEL (0166) 32-6970代 ●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 TEL (0154) 39-1088代
●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-12 TEL (0138) 55-6097代

NAVA Neurally Adjusted Ventilatory Assist

NAVAとは呼吸中枢からの呼吸出力に基づいて動作する横隔膜の活動電位(Edi)を、胃内に留置した電極付栄養カテーテルで測定し、その信号に基づいて換気補助を行う自発呼吸モードです。



透析効率の把握、治療の最適化を図るための
透析量モニタ*搭載 *任意仕様



個人用多用途透析装置

DBB®-100NX

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
医療機器承認番号:22400BZX00363000



日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL: 03-3443-3751 FAX: 03-3473-4965

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院	透析部	木村吉治
	仁友会 泌尿器科内科クリニック	臨床工学科	野尻 誠

印刷

前田印刷株式会社

〒078-8233

旭川市豊岡3条6丁目

2番20号

0166-34-0111